

# わが修二校



平成28年度 第5号

平成28年10月3日  
京都市立修学院第二小学校  
校長 川口 正二

## 10月のことば

### ～運動会を成功させよう！～

今月は「今、修二の力を発揮する時だ」としました。

7・8月に「蓄えた」力を、9月には「当たり前の事を一生懸命」に取り組むことで更にたくましくして、10月以降に行われる運動会や学習発表会などの行事に活かしてほしい、と9月に書きました。

10月はいよいよ運動会が行われる月です。これまで取り組んで来た力，“修二の力”を存分に発揮して、素晴らしい運動会にしてくれることと期待しています。

9月下旬から運動会に向けて本格的に練習が始まりました。運動場や体育館で各学年それぞれに一生懸命取り組む様子が見られます。「あ、これはきっといい運動会になるな」と確信しています。

### ～地域の皆様、ご理解をお願いいたします。～

地域の皆様、特に学校周辺にお住まいの皆様には、運動会に向けての練習の期間そして10月22日（土）の運動会当日、放送や歓声、鳴り物などいつもより大きな音がすると思いますが、子ども達の健やかな成長のためとご理解いただき、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。また、ぜひ当日学校にお越しいただき、私たち修二学区の子ども達の頑張る様子をご覧いただき、応援していただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

### English Shower “英語の歌”始めます！

10月から、中間休みの終わりと掃除時間の終わりに英語の歌を放送で流す取組を始めます。English Shower（イングリッシュ・シャワー）という取組が京都市の小中学校で2年前から本格的に始まっています。文字や音声に日常的に触れることで英語への関心を高めようという取組で、本校でもこれまで校内にアルファベットやALTの先生に作っていただいた掲示物を掲示したり、放送委員の朝の放送でその日の日付を英語で放送したりするなどの取組が行われています。

今回は、英語の歌を全校で流して、まさしく“シャワー”的に聞いて、耳に英語をなじませていこうという取組となります。まず手始めに英語の定番ヒットソング

かんなづき おくトウばあ  
**神無月 October**

する時ときだ 力ちからを發はつ揮き 今いま、修しゅう二にの



2曲を流します。中間休みはテレビCM等でも使われたことのある大ヒット曲、ジミー・クリフの I can see clearly now (アイ・キャン・スイー・クリアリ・ナウ)、掃除の時間は言わずと知れた名曲、ビートルズの Let It Be (レット・イット・ビー) です。今後いろいろな工夫も加えていき、少しでも効果的な取組にしていきたいと考えています。また、ご家庭でもお子たちとの話題にしてみてください。

## ちょっと気になります…

9月号で「修二校の子どもたち、まとまって来ています」と書きましたが、ちょっと気になることがあります。言葉づかいのことです。最近、人が嫌な気持ちになるような汚い言葉、同じ学年の友達に偉そうに命令するような言い方をする言葉が聞こえています。実際に、それで傷ついている友達がいます。とても残念です。

みんなが気持ちよく、楽しく学校生活を送るには、相手を大切にする「思いやり」の心が必要です。人を思いやる気持ちを持った「優しい言葉」をつかいましょう。「優しい言葉」は人を幸せにする大きな力を持っています。そしてそのように人を大切にする言葉や行動は、実は自分自身にとっても大きな喜びとなり、自分を幸せにするのです。これまでの自分を振り返ってみて欲しいと思います。

## 4年生も大きく成長しました。

別紙「修二だより」にもありますように、4年生は9月28～30日（水～金）に三重県にある京都市の宿泊施設「みさきの家」で2泊3日の宿泊学習を行いました。出発式で、私からは9月のことばである「当たり前の事」をしっかりとできるようになってほしいという話をしました。でも1日目は、全体で集まった時に集中して先生や仲間の話が聞けない、責任を持って自分の役割が実行できない、全体で行動する時に自分本位になってしまふ場面が見られるなど、「当たり前の事」が何かすら理解できていないような状態でした。しかし、次第に今何をすべきかが分かり、自分の気持ちを抑えて全体のことを考えて行動できる場面が多くなってきました。そして、リーダーとして班や学級、学年をまとめ、先導していく児童の姿も多く見られるようになってきました。

3日目に学校に帰って来た時の4年生の表情には、一つの事を成し得た自信のようなものを感じました。今後、きっと自分の責任をしっかりと果たし、他と協力できる学年に成長してくれることと思います。



<左：磯観察 右：洛央小との合同「朝の集い」>

\*ホームページもご覧ください。

